



山本 高之さん

1974年、愛知県生まれ。子どもたちの会話や遊びに隠れた創造的な感性を拾い、制度や慣習の特殊性、個人と社会の関係性などを描く。近年は地域コミュニティとのプロジェクトに多く取り組んでいる。

「みらいをそうぞうしているいろいろやってみよう！
ぜったいたのしいよ！すずしいよ！
みんなでみらいをつくろうね！」



〈チルドレンズ・プライド、上石神井駅〉
2011年 パフォーマンス風景

費用

同時開催の「ArtMeets06:門馬美喜/やんツー」展と共通

●一般	500円
●学生・65歳以上・10人以上の団体 ●猛暑割 (最高気温35度以上の猛暑日での来場)	300円
●高校生以下 ●児童扶養手当証書を持つ人 ●障害者手帳を持つ人と介護者1人 ●8月10日(土)と9月8日(日)	無料

※1階ギャラリーに展示するアーツ前橋所蔵作品はどなたでも無料で観覧できます。

関連イベントも合わせて楽しもう

■ ①④は当日会場へ直接 ②③⑤⑥⑦は同館 ☎027-230-1144 (開館日の10時～18時)



①山本高之と近未来SF映画のワンシーンをつくらう

山本高之さんの作品展示室で舞台セットを使い、近未来SF映画《ビヨンド2020 道徳と芸術》のシーンを撮影します。
日時=7月27日(土)11時～12時、15時～16時
対象=一般、先着15人

②ワークショップ「山本高之と行く群馬の森」

山本高之さんと一緒に、群馬の森を散策し歴史を学びます。歴史的背景を持った遺構や史跡の実物を観察し、粘土を使って造形物をつくります。
日時=7月28日(日)13時～16時
会場=群馬の森(高崎市綿貫町)
対象=小1～小6、先着15人

③サーキットペンディングの世界(講義編)

音の出るおもちゃを改造して別の楽器にする、サーキットペンディングの世界について、トークとライブパフォーマンスを行います。
日時=8月2日(金)18時～20時
対象=一般、先着30人
講師=サーキットベンダー・Kaseoさん

④山本高之とアーツ前橋学芸員によるギャラリーツアー

山本高之さんと学芸員による作品の解説を受けながら、企画展を楽しめます。
日時=8月4日(日)・24日(土)、14時～14時30分
費用=観覧券

⑤トーク「図工と道徳」

日時=8月25日(日)14時～16時
対象=一般、先着40人
講師=文部科学省初等中等教育局視学官・東良雅人さん、群馬大教育学部准教授・郡司明子さん他

⑥おしゃべりアートデイズ

作品について気付いたことや感じたことを自由に話しながら鑑賞します。
日時=9月2日(月)～8日(日)、14時～14時30分(土日曜は11時15分～11時45分)
費用=観覧券

⑦サーキットペンディングの世界(実践編)

電子チャイムを使ってサーキットペンディングに挑戦。ワークショップの後、講師によるパフォーマンスも行います。
日時=9月15日(日)11時～16時30分
対象=小学生以上(小学校低学年は保護者同伴)、先着15人
講師=世紀マ3・谷浦朋文さん
費用=1,000円

「美術」を通じた相互的な学びについて考える

問 アーツ前橋 ☎027-230-1144

アーツ前橋で「山本高之とアーツ前橋のビヨンド2020 X X」未来を考えるための教室」を開催します。

アーティストの山本高之さんは小学校教員としての経験を基に、「教育にはその時代、その地域の大人たちが思い描く未来像が反映されている」という観点で作品制作をしています。子どもたちと行うワークショップなどの活動を通じて、「何かを知る」体験を探索しながら、成果物や記録映像を作品として発表。今回の企画展でも、展示された作品を見るだけでなく、関連イベントと一緒に作品制作を楽しめます。夏休みに親子で涼みながら、思い出作りにもなります。

教育を考えることは、未来の社会を考えることにつながります。どんな人を育て、どんな社会を目指すのか。美術を通じた学びの先に、どんな世界が待ち受けるのか。この企画展を通じて、これからの美術・美術館の役割について一緒に考えてみませんか。